

1998
1009
(10)

首都圏混住地域における「景観域」の 計画的課題と整備に関する研究

Problems on Planning and Improvement of "Landscape Planning Area"
in Rurban Area of the Capital Region

1998年

寄	贈
	年
	月
	日

坂本 淳二
JUNJI SAKAMOTO

99012477

首都圏混住地域における「景観域」の計画的課題と整備に関する研究

目 次

SUMMARY

はじめに	1
本論文の概要	3
第1章 研究の目的と方法	8
1. 研究の背景	9
2. 研究における問題認識	11
2-1. 混住化の概念規定	11
2-2. 本研究における景観の概念規定	12
2-3. 計画領域の概念について	14
3. 研究の目的	18
4. 研究方法について	19
5. 本研究に関する既往研究	22
5-1. 混住化現象の長期的動向	22
5-2. 混住地域類型に関する研究	24
5-3. 景観研究の動向	26
5-4. 混住地域の計画論	27
5-5. 本研究の位置付け	28

第2章 首都圏における混住化動向に関する考察	34
1. 研究の目的と方法	35
1-1. 研究の目的	35
1-2. 研究の方法	35
2. 混住類型区分の設定	37
2-1. 類型区分の設定	37
2-2. 類型区分の有効性	40
3. 指標にみる混住化動向	43
3-1. 人口指標	43
3-2. 社会・経済指標	44
3-3. 空間指標	45
4. 地域類型の地理的分布と変化パターン	48
4-1. 地域類型の地理的分布の特性	48
4-2. 類型の変化の特色	50
4-3. 各類型の変化パターン	51
5. 首都圏における混住地域の空間構造と計画課題	57
5-1. 首都圏の空間構造	57
5-2. 地域毎の計画的課題	59
5-3. 新たな地域類型の必要性	60
第3章 景観指標に基づく広域的地域類型と計画的課題	63
1. 研究の目的と方法	64
2. 景観指標の設定	65
2-1. 地域田園景観率	65
2-2. 地形景観タイプ	72
3. 景観指標による景観類型とその特性	77
3-1. 景観類型の設定	77
3-2. 各類型の空間分布・特性指標の考察	79
4. 景観類型における地域整備課題の特性	83
4-1. アンケート調査について	83

4-2. 各類型の整備課題の特性	84
4-3. 整備課題のまとめ	88
5. まとめ	89
5-1. 景観指標及び景観類型の有効性について	89
5-2. 計画的課題について	90
第4章 混住地域における景観域の把握と類型化	96
1. 研究の目的と方法	97
1-1. 研究の目的	97
1-2. 研究の方法	98
2. 景観指標の検討	101
2-1. 土地利用の指標化	101
2-2. 比高の指標化	101
2-3. 景観指標の設定	104
3. 景観域の抽出と特性	107
3-1. 景観域の抽出	107
3-2. 特性指標からみた景観域の特性	115
3-3. 景観域の類型化	118
4. まとめ—計画単位としての景観域の有効性	120
第5章 景観域における景観変容の特性	125
1. 研究の目的と方法	126
1-1. 研究の目的と方法	126
2. 景観域における景観変容の動向	128
2-1. 景観指標における変容動向	128
2-2. 景観域における景観の変容動向	129
2-3. 景観変容の空間的特性	130
2-4. 既存建築用地の景観変化に及ぼす影響	134
3. まとめ—景観域における景観変化の特性の考察	136

第6章 景観域の計画論 — 計画的課題と整備の方向 — 139

1. 景観域の計画論の構成	140
1-1. 計画論的にみた混住地域類型	140
1-2. 景観域計画論の構成フロー	141
1-3. 景観域と行政区域・農業集落との関係	143
2. 景観域の計画試案	145
2-1. 事例地域の概要	145
2-2. 事例地域における景観域の設定	147
2-3. 旧山王村の計画課題	149
2-4. 旧山王村の整備基本構想	151
2-5. 計画単位としての景観域の評価	153
3. 景観域の計画論	155
3-1. 景観域別計画論の前提	155
3-2. 平地水田景観域	155
3-3. 平地混在景観域	157
3-4. 台地畑地景観域	159
3-5. 波丘地景観域	160
3-6. 山間景観域	162
3-7. 景観域の整備形態モデル	163
4. 景観類型にみる整備の方向	166
4-1. 景観による混住化地域把握の有効性	166
4-2. 広域の混住化動向とその計画的課題	167
5. 今後の展望と課題	171
5-1. 計画単位としての景観域の活用	171
5-2. 景観域の整備と制度	171
5-3. 景観域の計画プロセス	172
5-4. 景観域における「混住」・「混在」の問題	173

資料編 174

資料-1. 首都圏100km圏各市町村の人口指標値と広域混住化類型	175
-----------------------------------	-----

資料－ 2 . 首都圏100km圏各市町村の地域原景観率・ 地形景観タイプ・広域景観類型	185
資料－ 3 . 首都圏100km圏各市町村の特性指標値 (人口・社会経済指標)	195
資料－ 4 . 首都圏100km圏市町村の特性指標値(空間指標)	203
資料－ 5 . 市町村アンケート調査票	209
資料－ 6 . 研究対象地域の標準メッシュ番号と各景観域の対応	213
資料－ 7 . 標準メッシュ毎の景観指標の状況	214
資料－ 8 . 各景観域における特性指標の状況	230
資料－ 9 . 各景観域における景観変容動向	236
研究業績	241
謝辞	247

図表目次

第1章

図1-1. 景観の存立構造	14
図1-2. 国土に関する諸計画の体系	16
図1-3. 研究のフロー	21
図1-4. 1農業集落あたりの戸数と非農家率の推移	22
図1-5. 3大都市圏の人口流入超過数の推移	23

第2章

表2-1. 代表指標による混住類型区分(1980年次)	38
表2-2. 代表指標平均値・標準偏差	38
表2-3. 代表指標による混住類型区分(1990年次)	38
表2-4. 各類型の事例数と代表指標平均値	39
表2-5. 混住化と関連する特性指標の定義と意味(1)	41
表2-6. 代表指標と特性指標との相関関係	41
表2-7. 代表・特性指標の類型別平均値	44
表2-8. 類型変換事例数	51
図2-1. 5類型の分布(1980年)	49
図2-2. 5類型の分布(1990年)	49
図2-3. 農村的類型の変化パターン	53
図2-4. 非農家化型の変化パターン	53
図2-5. 個別来住型の変化パターン	54
図2-6. 農村団地型の変化パターン	54
図2-7. 人口増減パターン	55
図2-8. 首都圏の混住空間構造	58

第3章

表3-1. 地域田園景観率と内部非農家率の変化	67
表3-2. 地域田園景観率と内部非農家率の関係(1990年)	68
表3-3. 混住化と関連する特性指標の定義と意味(2)	68
表3-4. 地域田園景観率・内部非農家率と特性指標との相関関係	69

表 3 - 5 . 地形区分と 3 次メッシュ数及び構成比	73
表 3 - 6 . 地形景観タイプ別市町村数	74
表 3 - 7 . 地形景観タイプによる指標の推移	75
表 3 - 8 . 景観類型区分	78
表 3 - 9 . 特性指標の類型別平均値と相関関係	80
表 3 - 10 . 調査票の配付回収状況	83
表 3 - 11 . 法的規制の状況 (複数回答)	84
表 3 - 12 . 地域の総合的優先課題	85
表 3 - 13 . 農業に関する優先課題	86
表 3 - 14 . 環境に関する優先課題	87
表 3 - 15 . 事例調査町村と主要指標	93
図 3 - 1 . 地域田園景観率による市町村分布 (1970年)	71
図 3 - 2 . 地域田園景観率による市町村分布 (1990年)	71
図 3 - 3 . 6 類型の分布	78

第 4 章

表 4 - 1 . 土地利用区分	102
表 4 - 2 . 対象地域における建築用地系の比高の度数分布 (1976年)	103
表 4 - 3 . 景観指標区分	104
表 4 - 4 . 景観域における景観指標の構成	107
表 4 - 5 . 景観域別都市計画区域指定状況	116
表 4 - 6 . 景観域別特性指標の平均値と多重比較検定結果	116
図 4 - 1 . 対象地域概況	99
図 4 - 2 . 100mメッシュにおける比高の算出方法	103
図 4 - 3 . 景観域区分図 (1976年)	108
図 4 - 4 . 景観域・市町村・農業集落の位置関係	121
写真 4 - 1 . Aタイプの景観 (1)	109
写真 4 - 2 . Aタイプの景観 (2)	110
写真 4 - 3 . Bタイプの景観	111
写真 4 - 4 . C1タイプの景観	111
写真 4 - 5 . C2タイプの景観	112
写真 4 - 6 . Dタイプの景観	113
写真 4 - 6 . Eタイプの景観	114

第 5 章

表 5 - 1 . 景観域毎の景観指標の変容状況	129
表 5 - 2 . 各景観域の景観変化率と多重比較検定	130
表 5 - 3 . 景観域と連担メッシュ塊数との関係	134
表 5 - 4 . 景観域における建築用地系の面的規模 (1976年)	135
図 5 - 1 . 景観変容図	131
図 5 - 2 . 景観変容のパターン	133

第 6 章

表 6 - 1 . 景観域及び農業集落と各種整備課題との適応	154
表 6 - 2 . 広域景観類型と広域混住化類型の関係	169
図 6 - 1 . 景観域計画論構成プログラムのフロー	142
図 6 - 2 . 地域概況図	142
図 6 - 3 . 景観域分布図 (旧山王村周辺)	148
図 6 - 4 . 内水氾濫区域図	150
図 6 - 5 . 旧山王村の整備概念図	152
図 6 - 6 . 景観域の整備形態理念モデル	164